

取組課題1 医療機能の充実・強化

取組項目(1) 救急・災害医療機能の強化

① 救命救急医療の充実

[計画 記載ページ P.25]

高齢者の増加に伴い増大する救急需要に対応するため、救命救急医療（三次救急医療）を担う救命救急センターとして「断らない救急」を目指し、救急搬送患者をより効率的に受け入れられる体制の整備を進めます。

<取組内容>

令和元年度の主な取組内容

- ①救命救急センターの安定的な運営及び体制強化に向けた救急医及び救急救命士の安定的な確保
- ②川崎市メディカルコントロール協議会等、市内関係会議への参加及び協力

※平成28～令和元年度の目標値は目安として設定

<成果指標>

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
三次救急搬送患者応需率	目標値			97.6%	97.7%	97.9%	98.1%	98.2%
	実績値	97.4%	99.0%	97.9%	99.4%	98.6%	97.4%	
	評価			3	3	3	3	
救急自動車搬送受入台数	目標値			7,332件	7,332件	7,332件	7,332件	7,332件
	実績値	7,332件	7,075件	6,686件	6,451件	6,174件	5,819件	
	評価			4	5	5	5	

<自己評価>

成果指標などの状況と成果の分析、今後の方向性	令和元年度の達成度
<ul style="list-style-type: none"> ・循環器疾患に係る救急車受け入れ拡大を目指し、循環器内科医師が直接対応するかわさきコロナリーホットラインの運用を9月から開始しました。消防署への訪問を行い、救急隊に向け周知を行いました。 ・救急自動車搬送受入台数は新型コロナウイルス感染症の影響もあり減少しました。しかしながら今後増加が予想される救急応需に対応するため、医療人材の安定的な確保を図るとともに、川崎病院医療機能再編整備による救急受入体制の強化に取り組みます。 ・引き続き、川崎市メディカルコントロール協議会等、市内関係者会議への参加及び協力を行います。 	<p>D 目標を下回った</p>

取組進捗状況管理シート

＜具体的な取組＞

●は、主な取組として「市立病院中期経営計画2016ー2020」に記載されているもの。

		<平成26年度>	<平成27年度>	<平成28年度>	<平成29年度>	<平成30年度>	<令和元年度>	<令和2年度>
●救命救急センター (救急科)医師の 安定的な確保	目標値			18名	18名	18名	18名	18名
	実績値	17名	16名	18名	19名	19名	16名	
●救急医をサポート する救急救命士 (非常勤)の確保	目標値		※定数は2名	2名	2名	2名	2名	2名
	実績値	1名	1名	1名	1名	1名	0名	
●夜間・休日におけ る緊急MRI撮影 実施体制の整備	目標値		※H27.12から実施	整備・実施	実施	実施	実施	実施
	実績値		整備・実施	実施	実施	実施	実施	
救命救急センター 医師事務補助者の 継続配置	目標値			1名	1名	1名	1名	1名
	実績値		1名	2名	2名	2名	2名	
救急隊との症例検 討会の開催	目標値			4回	4回	4回	4回	4回
	実績値	4回	4回	4回	4回	1回	2回	
川崎市救急隊会議 への参加	目標値			延べ8名	延べ8名	延べ8名	延べ8名	延べ8名
	実績値	延べ4名	延べ4名	延べ8名	延べ8名	延べ7名	延べ8名	
川崎市救急隊講演 会への参加	目標値			延べ4名	延べ4名	延べ4名	延べ4名	延べ4名
	実績値	延べ4名	延べ4名	延べ4名	延べ4名	延べ4名	延べ4名	
川崎市メディカル コントロール協議 会への参加	目標値			参加	参加	参加	参加	参加
	実績値	参加	参加	参加	参加	参加	参加	
川崎脳卒中ネット ワークへの参加	目標値			参加	参加	参加	参加	参加
	実績値	参加	参加	参加	参加	参加	参加	
二次救急の 応需件数	目標値			4,500件	4,500件	4,500件	4,500件	4,500件
	実績値	4,702件	4,533件	4,235件	4,094件	3,789件	3,758件	
三次救急搬送患者応 需率（川崎市内）	目標値							99.0%
	実績値	99.0%	99.7%	99.1%	99.5%	99.0%	99.2%	